

昭和56年度当初予算

特別四会計

三十一億四千七百七十五万円

特別会計とは、特定の事業を行う場合、その他一般会計と歳入歳出を切り離して別個に経理することとが適当とされる場合に設置されるものです。特別会計は水道事業会計、予算額十二億八千三百八十四万円、国民健康保険事業会計、九億七千二百二十万円、下水道事業会計、八億七千七百二十七万円、農業共済事業会計、一千五百二十二万円の四会計、三十一億四千七百七十五万円です。

水道



水道会計の経営では、事業収益を六億七千八百八十九万円を組みました。このうち給水収益(水道料金)は五億四千四百万円、八〇・一%を占めています。

また、事業費用は六億一千九百三十八万円を組み、本年度は五千九百五十一万円の赤字となりますが、年度末には、まだ九千八百万三千円の繰越欠損金が予測されます。事業面では、安定した水の供給が図れるよう第八次拡張計画の新浄水場建設工事に着手します。

国保



国民健康保険事業では、前年度に比べ一六・五%増の九億七千二百二十万円を組みました。国保会計は、医療費の給付に要する経費が大半を占めています。五十六年度においても、さらに医療費の上昇が予測され、加えて医療費が改定されようとしています。

したがって、相当額の財源を確保する必要があります。本年度も昨年度と同様に、当初暫定賦課を行い、今後の医療費の動向を見極めて、対処していく予定です。

下水道



下水道事業では前年度に比べ三五・六%増の八億七千七百二十七万円(このうち二億七千八百二十万円は一般会計からの繰入金)を組みました。このうちの七一・五%を投資的経費として普通建設事業費にあてています。その内訳は、補助対象事業費二億一千四百万円、単独事業費三億一千八百七十七万円、桂川流域下水道加担事業費九千五百万円となっています。新年度も、幹線整備および面的整備の推進に努力していきます。

五十六年度から、農業共済事業を市で行うことになりました。農業共済事業は、農業経営における不慮の事故により受ける損失に対する補償するもので、農業経営の安定と農業生産力の発展など、農業の一層の振興をはかるもので、新しく特別会計として、一千五百二十二万円を組みました。

農業共済



資金計画の内訳は、農作物共済助成定額四百四十万円、園芸施設共済助成二百七十七万円、業務助成三百三十五万円となっています。

定額四百四十万円、園芸施設共済助成二百七十七万円、業務助成三百三十五万円となっています。

福祉と健康を守る

社会福祉

- ▷ 準要保護世帯などに見舞金を支給 223万円
- ▷ 要保護世帯に付添看護料差額を補助 13万円
- ▷ 福祉保健医療扶助制度を市独自に支給範囲を拡大 269万円
- ▷ 母子世帯に水道料・くみ取り料基本料を扶助 152万円
- ▷ 勤労者に住宅資金の融資と一部利子補給 3,634万円



お年寄りのために

- ▷ 老人福祉センターの運営管理 3,588万円
- ▷ 70歳以上のお年寄りに敬老記念品 218万円
- ▷ ねたきり老人、独居老人の寝具乾燥 28万円
- ▷ ねたきり老人、独居老人に家庭奉仕員(ホームヘルパー)を派遣 588万円
- ▷ ねたきり老人家庭に火災警報器を設置 13万円
- ▷ 独居老人障害者に福祉電話を設置 57万円
- ▷ 老人クラブ等の補助 226万円
- ▷ 敬老の日記念行事を開催 95万円
- ▷ ねたきり老人家庭看護訪問指導(新規) 53万円
- ▷ 70歳以上のお年寄りに年金を支給 510万円



体の不自由な方のために

- ▷ 障害者の手引作成(新規) 5万円
- ▷ 国際障害者年記念講座・シンポジウム・コンサートの開催(新規) 89万円
- ▷ 国際障害者年啓発標語募集・キャンペーン(新規) 50万円
- ▷ 重度障害者に福祉タクシー料金を扶助(新規) 70万円
- ▷ 障害者(3級以上)の方に障害者手当を支給 扶養共済掛金の一部を補助 340万円
- ▷ 市民会館身体障害者用トイレなど新設(新規) 560万円
- ▷ 身体障害者にホームヘルパーを派遣 213万円



子どものために

- ▷ 無認可保育所および入所者に補助 697万円
- ▷ 母子・障害児・外国人世帯に補助 498万円
- ▷ 昼間里親に委託金を支給 475万円
- ▷ 保育所の運営管理、保育内容の充実 5億8,085万円
- ▷ 民間保育園に援助 1,219万円
- ▷ 民間保育園へ措置児の保育委託 3,915万円
- ▷ 交通遺児に奨学金を支給 24万円
- ▷ 歯みがき教室の実施 66万円



保健

- ▷ 予防接種の無料化と検診の充実 1,833万円
- ▷ 成人病対策の充実 646万円
- ▷ 乳がん検診の実施(新規) 101万円
- ▷ 子宮がん検診の受診啓蒙(新規) 53万円
- ▷ 母親教室・乳児健診・精神発達相談などの充実 514万円

暮らし

道路

- ▷ 歩道新設・カーブ設および拡幅工事
- ▷ 都市計画街路事業
- ▷ 側溝改修・舗装
- ▷ 都市下水路・小
- ▷ ひまわり公園の
- ▷ 都市公園・児童



ま

- ▷ 80年代のまちづくり委託し、総合計
- ▷ 阪急東向日駅前研究(新規)

上

- ▷ 新浄水場建設

T

- ▷ 公共下水道幹線



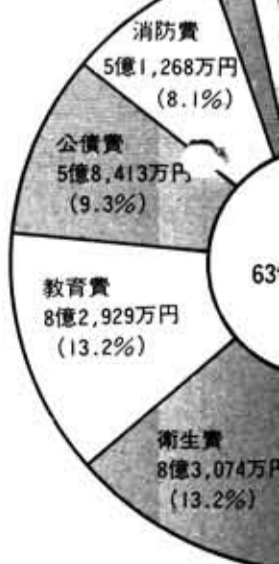
69,804円

市民1人当たりの市税

(単位:円)	
市民税(個人)	35,777
市民税(法人)	6,524
固定資産税	16,473
軽自動車税	267
たばこ消費税	2,597
電気税	2,044
ガス税	140
都市計画税	4,613

(S56.4.1推計人口50,397人)

議会費
1億3,042万円
(2.1%)



(単位:円)	
民生費	28,304
土木費	18,384
総務費	16,950
衛生費	16,483
教育費	16,455
公債費	11,590
消防費	10,172
議会費	2,587
農林水産業費	1,818
商工費	1,228
労働費	929
諸支出金・予備費	191



市民の1人当たりの予算(一般会計)は 125,096円 です